









【図表 15】

## 食 料 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲18.9	 ▲21.5	 ▲13.4	 ▲7.4
<p>同期比の売上高D Iは7.3、収益性D Iは▲34.1で、両方を合せたD I平均値は▲13.4となり「小雨」模様が継続している。来期見通しは6.0ポイントの上昇で▲7.4となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲5.0、収益性D Iは▲29.3となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは17.0、設備操業率D Iは▲10.0、設備投資実施率は38.5%、来期の設備投資計画率は37.8%となった。</p>			

【図表 16】





## 織 維 ・ 同 製 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲12.0	 ▲21.6	 ▲29.2	 ▲23.0
<p>同期比の売上高D Iは▲25.0、収益性D Iは▲33.3で、両方を合せたD I平均値は▲29.2となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは6.2ポイントの上昇で▲23.0となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲37.5、収益性D Iは▲41.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは16.6、設備操業率D Iは▲25.0、設備投資実施率は13.0%、来期の設備投資計画率は28.6%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合





【図表 17】

## 木 材 ・ 木 製 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲13.9	 ▲30.0	 ▲32.1	 ▲22.0
<p>同期比の売上高D Iは▲19.1、収益性D Iは▲45.0で、両方を合せたD I平均値は▲32.1となり「雨」模様へ転じている。来期見通しは10.1ポイントの上昇で▲22.0となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲33.3、収益性D Iは▲35.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは5.3、設備操業率D Iは▲25.0、設備投資実施率は33.3%、来期の設備投資計画率は16.7%となった。</p>			





【図表 18】

## 紙 ・ 加 工 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 3.9	 ▲30.8	 ▲11.6	 ▲7.7
<p>同期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲23.1で、両方を合せたD I平均値は▲11.6となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは3.9ポイントの上昇で▲7.7となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲38.5となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは15.4、設備操業率D Iは▲15.4、設備投資実施率は7.7%、来期の設備投資計画率は20.0%となった。</p>			





【図表 19】

## 窯業・土石製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲37.4	 ▲53.1	 ▲56.8	 ▲33.8
<p>同期比の売上高D Iは▲51.4、収益性D Iは▲62.2で、両方を合せたD I 平均値は▲56.8となり「雨」模様が続いている。来期見通しは23.0ポイントの大幅上昇するも▲33.8となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲51.4、収益性D Iは▲51.4となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは21.6、設備操業率D Iは▲21.6、設備投資実施率は36.1%、来期の設備投資計画率は33.3%となった。</p>			

【図表 20】





## 金属・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲1.8	 ▲12.5	 ▲23.7	 ▲2.8
<p>同期比の売上高D Iは▲21.0、収益性D Iは▲26.3で、両方を合せたD I 平均値は▲23.7となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは20.9ポイントの大幅上昇で▲2.8となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲21.0、収益性D Iは▲26.3となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは10.5、設備操業率D Iは▲26.3、設備投資実施率は31.6%、来期の設備投資計画率は38.9%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合





【図表 21】

## 機械・機器

10-12	1-3	4-6	来期見通
 25.6	 ▲24.1	 ▲35.5	 ▲11.5
<p>同期比の売上高D Iは▲16.4、収益性D Iは▲54.5で、両方を合せたD I 平均値は▲35.5となり「雨」模様へ転じている。来期見通しは24.0ポイントの大幅上昇で▲11.5となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲18.1、収益性D Iは▲29.5となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは3.3、設備操業率D Iは▲13.1、設備投資実施率は31.1%、来期の設備投資計画率は41.4%となった。</p>			

【図表 22】

## プラスチック製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲58.4	 ▲65.0	 ▲3.9	 ▲15.4
<p>同期比の売上高D Iは▲7.7、収益性D Iは0.0で、両方を合せたD I 平均値は▲3.9となり「曇」模様へ転じている。来期見通しは11.5ポイントの下降で▲15.4となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは23.1、収益性D Iは23.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは7.7、設備操業率D Iは15.4、設備投資実施率は53.8%、来期の設備投資計画率は58.3%となった。</p>			